

授業科目

介護概論

担当教員名 岡田 史	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

介護を歴史的にとらえて、現在、主に介護保険制度の枠組みのなかで提供されている介護サービスの意味と価値を認識し、介護におけるパーソンセンタードケアのあり方やリスクマネジメントの視点を学ぶことによって、真の生活支援として介護の知識や技術の基礎となる介護の理論を検討する。

授業の目的

- ・介護問題の歴史と現状を理解する。
- ・保健・医療・福祉の連携の中で介護福祉の担う役割を知る。
- ・人間の尊厳を支える介護、自立支援の介護について理解するとともに、介護に必要な基本的知識を学ぶ。

学習目標

- 1) 社会の動向とともに、現代社会の介護問題について理解できる。
- 2) 介護を必要とする人について理解できる。
- 3) 我が国の介護制度について理解し、自立支援について考えを深めることができる。
- 4) 介護保険制度と他職種連携（チームケア）の重要性を理解できる。
- 5) 介護を必要とする人々へのケアの基本について理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	介護の原則と介護職員の倫理。自立に向けた介護・尊厳を支える介護	講義	岡田 史
2	介護の歴史、介護の場・介護の対象	講義	岡田 史
3	介護と関連職種との関係（1）	講義	岡田 史
4	介護と関連職種との関係（2）	講義	岡田 史
5	介護におけるコミュニケーション	講義	岡田 史
6	介護サービス（通所サービス）	講義	岡田 史
7	介護サービス（訪問サービス）	講義	岡田 史
8	介護サービス（施設サービス）	講義	岡田 史
9	介護サービス（地域密着型サービス）	講義	岡田 史
10	介護サービス（地域包括ケア）	講義	岡田 史
11	災害時における介護について学び、災害時における要援護者支援についての考え方を学ぶ	講義	岡田 史
12	介護過程におけるアセスメント	疑似避難所体験	岡田 史
13	介護過程と個別援助計画	講義	岡田 史
14	介護過程と他職種連携、リスクマネジメントの視点から	講義	岡田 史
15	介護過程とチームアプローチ	講義	岡田 史

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	社会福祉学習双書 介護概論	澤田信子、岡田史 他	全社協出版	2016年	2,400円＋税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

単元終了ごとに行うミニテストの点数とレポートによって評価を行う。

履修上の留意点

テキストを用いて授業を行うので、できるだけ事前・事後の自己学習に心がけて欲しい。

オフィスアワー・連絡先

相談・質問がある場合は毎週水曜日2限E3 0 4にご来室ください。
fumi-o@nuhw.ac.jp